

# 国労兵庫乗務員分会第6回定期大会開く 安全・安心の鉄道輸送めざし、公共輸送の確立を



国労兵庫乗務員分会定期大会で挨拶する入江市議

つくる職場に労働運動を！  
広げよう闘いを！職場に地域に全国に！

「安全・安心の鉄道輸送をめざし、国民の足・公共輸送を確立しよう」と国労兵庫乗務員分会の第6回定期分会大会が11月14日、姫路労働会館で開催されました。はじめに酒本照夫分会執行委員長が「20年が経過した採用差別事件は、4者・4団体の団結強化を軸に国労要求に基づいた統一要求を確認した。昨年12月には原告国労542名の新たな訴訟と、横浜人活事件も提訴した。今後、採用差別事件の早期解決、要求の多数派から組織の多数派に、安心して働ける職場作りの確立と具体化めざそうと挨拶しました。」



つづいて来賓挨拶にうつり、日本共産党を代表して入江次郎姫路市議がつぎのように挨拶しました。

「夏の参院選の自民・公明政権の大敗北は、国民の間に、今の政治を変えてほしいという要求の結果です。新しい政治のプロセスの始まりです。職場でも非正規労働者が5年間で全労働者の三分の一までひろがり、国税庁の発表でも年収200万円以下の労働者が一千万人を超えています。非正規雇用の増大、労働者・国民の所得減の原因に労働条件を規制緩和し労働者派遣法の自由化がおこなわれ、格差社会を広げています。市

役所でも1500人、三分の二が非正規の臨時の職員です。時給は700円、県の最低賃金ぎりぎりです。職場の現場では労働運動への新たな模索が始まっています。食品業界の不祥事など社会的モラルが問われている現在、職場の人権・民主主義を守っていく運動と社会的モラルを守っていく問題と両立しながら発展させていくことが重要だと思えます、ともにがんばりましょう。」

大会は来賓挨拶のあと経過報告、運動方針を決定し新旧役員人事改選のあと大会宣言を採択し最後に団結カンパニーを三唱し閉会しました。

公約実現めざしてがんばります

市議員  
大脇和代



市議員  
谷川まゆみ



市議員  
森ゆき子



市議員  
入江次郎



# 平成19年度第4回姫路市議会定例会

## 11月定例会日程決まる

日本共産党市議団から

大脇和代議員と入江次郎議員が一般質問予定

請願・質問通告締切は11月28日(水)正午まで

11月	26日	月	本会議	開会—議案上程—提案理由説明
	27日	火	休会	
	28日	水	休会	請願・質問通告 <del>メ</del> 切 正午まで
	29日	木	休会(議会運営委員会)	
	30日	金	休会	
12月	1日	土	休会	
	2日	日	休会	
	3日	月	本会議	質疑、質問
	4日	火	本会議	質疑、質問
	5日	水	本会議	質疑、質問
	6日	木	休会(常任委員会)	(文教、厚生、経済企業)
	7日	金	休会(常任委員会)	(総務、建設環境)
	8日	土	休会	
	9日	日	休会	
	10日	月	休会(特別委員会)	(姫路駅周辺整備、新総合計画)
	11日	火	休会(特別委員会)	(観光とにぎわい、政令指定都市)
	12日	水	休会	
	13日	木	休会	
	14日	金	休会(決算委員会)	
	15日	土	休会	
	16日	日	休会	秋分の日
	17日	月	本会議	委員長報告—表決—閉会

10月26日、議会運営委員会が開催され日本共産党市議団から谷川まゆみ議員が出席し、平成19年度第4回姫路市議会定例会の会期と日程が上記のとおり決定されました。11月定例会は11月26日(月)に開会し、12月17日(月)までの22日間開会予定で請願と質問通告の締め切りは11月28日(水)の正午までです。

日本共産党市議団から大脇和代議員と入江次郎議員が一般質問に立つ予定です。詳しくは直前の一般新聞に質問通告内容とともに発表されます。会議開会時刻は午前10時、本会議傍聴は自由、委員会の傍聴は先着10名までです。